

※**一般旅券発給申請書**には署名をする箇所が**2ヶ所**ございます。

1. **表面**（ダウンロードされた方は1ページ目）**の顔写真の下にある所持人自署**

こちらの署名は新規発行旅券に表記される署名になりますので、申請者ご本人の署名であれば日本語でも英語でも問題ありません。ただし修正液等での訂正は不可です。（6歳未満のお子様の申請の場合、法廷代理人による代理署名が可能です。）

2. **裏面**（ダウンロードされた方は2ページ目）**の申請者署名、及び法定代理人の署名**

こちらの署名は申請者ご本人、及び法定代理人（もし申請者が20歳未満の場合）が必ず日本語かい書で戸籍に記載されている名前の通り署名をしていただきますようお願いいたします。

（6歳未満のお子様の申請の場合、法定代理人による代理署名が可能です。その際、お子様のお名前の後ろに代筆されたお父様またはお母様のお名前（戸籍に記載されている通りに）と（父）または（母）代筆と加えてください）。

↓下の記入例もご確認ください。

訂正に関して：書き損じた場合、旅券に転写される署名以外は=線で訂正を行い、空いている箇所正しいものをご記入下さい。
ただし、申請者署名・法定代理人署名部分はイニシャルが必要です。

旅券に記載される名前を、希望するスペルで記入して下さい。※表面のヘボン式と異なる場合のみ
 ()内は戸籍には記載されていないお名前ですが、便宜上記載することも可能です。
 例) 戸籍上：山田 太郎
 記載したいスペル：
 氏：YAMADA
 名：TARO(JACK)
 非ヘボン式・別名併記についての詳細は当館 WEB サイトをご覧ください。

出発予定日は空欄して下さい。

残りの米国在住期間に該当する方をチェックして下さい。

①あるいは②に該当する場合、渡航目的以下を記入して下さい。該当しない場合は空白でお願いします。該当する場合は渡航目的及び国名を記載し、コードは空白のままです。

戸籍に記載されている氏名を日本語で署名して下さい。間違えた場合は=線で消し、=線の横にイニシャルを明記し空白箇所に正しい漢字で署名して下さい。
申請者本人が戸籍に記載されている日本語で署名できない場合は、法定代理人が以下のとおり代筆して下さい。
 (例) 山田 太郎 山田 一郎 (父) 代筆

注：旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペル記号(・～など)や、数字(II面など)

申請者本人が署名できない場合は、法定代理人(親権者、後見人など)が署名して下さい。

山田太郎
 山田一郎 山田花子

申請者が20歳未満の場合、法定代理人の署名が必要です。 ※必ず法定代理人本人が署名して下さい。
 間違えた場合は=線で消し、=線の横にイニシャルを明記し空白箇所に正しい漢字で署名して下さい。

- 親権者である父母双方が署名できる場合
 (例) 山田 一郎 山田 花子 ※外国籍の方はサイン(Signature)で結構です。
- 片方の親権者しか署名できない場合
 (例) 山田 一郎 私は他方の親権者山田花子の同意を確認しました。

所持入国者及び申請者名は本入国者のもの(又は適正な記号)であること及び写真が本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

平成 年 月 日 連絡先電話番号 ()

引受人署名 生年月日 明治・大正・昭和・平成 年 月 日

注意 1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。
 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。
 3. 署名は必ず本人が行ってください(署名が困難な場合を除く)。

「申請書類等提出委任申出書」欄は、法定代理人以外の方が代理申請を行う場合必ず記入して下さい。法定代理人が代理申請を行う場合はご記入いただく必要はありません。
 夫が妻の申請を代理で行う場合は記入が必要です。また代理申請の際は ID をご持参下さい。

申請者署名および引受人署名は必ず本人が署名して下さい。
旅券申請者が自署できない場合は、上記記入例のように法定代理人の方が代筆して下さい。